

<2030年のSDGs達成に向けた経営方針等>

弊社は、地域の人々が安心して暮らせる社会をつくるために住環境の整備やまちづくり、インフラ構築、省エネ、環境保護などに積極的に取り組んでいる。中でも無電柱化の推進は、災害に強い強靱な生活インフラを整備することで、持続可能な産業化を推進するとともに、技術革新の拡大を図る事業の理念そのものがSDGsに合致している。

<SDGs達成に向けての重点的な取組み及び指標>

三側面	SDGsに関する重点的な取組み	指標 (更新時に向けた数値目標)
<input checked="" type="checkbox"/> 環境 <input type="checkbox"/> 社会 <input type="checkbox"/> 経済	一人ひとりが気軽に取り組める身近な活動で、SDGsへの意識を高める。 <2023年度数値> 廃プラスチックの削減のため、ペットボトルを無くし、マイボトル持参を徹底する。	<2030年に向けた指標> マイボトル持参が進まない、内勤社員への周知を徹底する。 マイボトル全社員持参。廃プラ全回収、リサイクル。 <取り組み開始3年後に向けた指標> マイボトル、全社員の半数以上持参
<input type="checkbox"/> 環境 <input checked="" type="checkbox"/> 社会 <input type="checkbox"/> 経済	社員参加の社会貢献活動の推進 <2023年度数値> 海岸清掃活動:1回/年 道路の美化活動:1回/年	<2030年に向けた指標> 海岸清掃活動:2回/年 道路の美化活動2回/年 交通安全運動期間中における通学路街頭指導:2回/年 <取り組み開始3年後に向けた指標> 社会貢献活動:4回/年
<input type="checkbox"/> 環境 <input type="checkbox"/> 社会 <input checked="" type="checkbox"/> 経済	健康で、働きがいのある生活の実現 <2023年度数値> 平均有給休暇取得日数6日/年	<2030年に向けた指標> 平均有給休暇日数:1カ月1日×12月=12日/年 <取り組み開始3年後に向けた指標> 平均有給休暇日数:平均有給休暇取得日数:法定5日+3日=8日/年

<SDGs達成に向けてのパートナーシップ>

企業として、国、県、地元企業、市民といった、ありとあらゆる人たちが結束してSDGsに取り組むことが必要である。  
 また、人として、一人ひとりが気軽に取り組める身近な活動からはじめることが目標達成への第一歩となる。  
 そのほか、地方自治体との協定や、協力会社との技術締結を結ぶことにより、未来の生活環境がより良くなるよう、身近なところから取り組んでいく。

- ・「SDGsに関する重点的な取組み」には環境・社会・経済の三側面の全てについて、重点的な取組みを記載してください。なお、取組みが複数の分野に該当する場合は、それぞれの分野にチェックを入れてください。
- ・「指標(更新時に向けた数値目標)」には、それぞれの取組みに対する「目指す姿」の実現を念頭に、更新時までの数値目標を記載してください。
- ・「パートナーシップ」には、企業やNPO法人、行政など関係機関との連携があれば記載してください。

○ SDGs に関する重点的な取組み及び指標に係る進捗状況 **(※更新の場合のみ。)**

登録状況:第 期登録(登録年月日: 年 月 日)

<SDGs に関する重点的な取組み状況, 前期の指標及び実績>

三側面	取組の状況	前期の指標	実績
<input type="checkbox"/> 環境 <input type="checkbox"/> 社会 <input type="checkbox"/> 経済			
<input type="checkbox"/> 環境 <input type="checkbox"/> 社会 <input type="checkbox"/> 経済			
<input type="checkbox"/> 環境 <input type="checkbox"/> 社会 <input type="checkbox"/> 経済			

・「登録状況」を記載してください。

・「取組みの状況」には, 前回登録申請した際の重点的な取組みの実施状況や指標の達成状況を記載してください。指標が未達成の場合は, その理由等も記載してください。